

# 1 愛甲石田駅周辺まちづくり基本構想とは

## (1) 目的

愛甲石田駅周辺は、「都市計画マスタープラン<sup>※1</sup>」において、「都市拠点」として位置付けており、『地域の生活を支える商業・業務等の都市機能<sup>\*</sup>の集積と、駅へのアクセス性を高める周辺道路整備や快適で円滑な乗り換えが可能となる交通結節機能の充実を図る』としています。

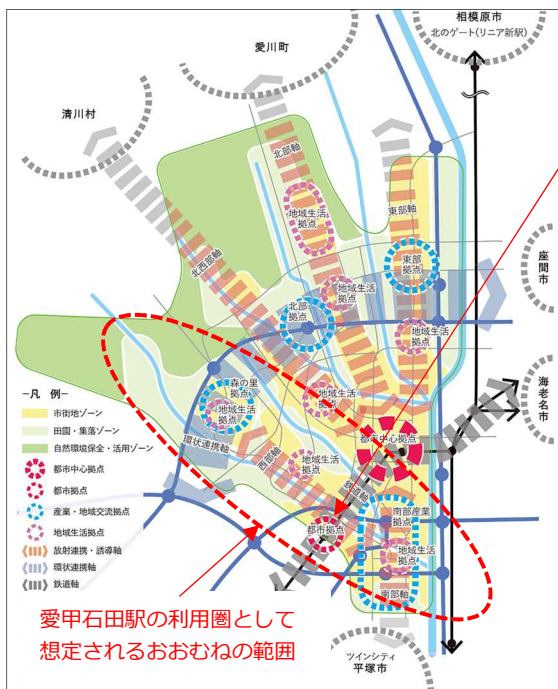
愛甲石田駅の乗降客数は、人口増加、周辺企業の立地等により、北口駅前広場及び橋上駅舎が供用開始時された昭和62年度から令和元年度までの間に、約27,000人から約54,000人へと約2倍に増加しており、駅やその周辺では歩行者等の混雑が見られています。

現在、駅周辺では、本市の森の里東地区及び酒井地区、伊勢原市の伊勢原大山インター地区、平塚市のツインシティ大神地区において土地区画整理事業<sup>\*</sup>が施行中であり、今後、さらなる駅利用者数や周辺交通量の増加が予想されています。

アンケートや地元市民組織からは、スーパーなどの生活を支える商業施設の不足、愛甲宮前交差点を中心とした交通混雑、駅舎及び駅前広場の機能充実、駅周辺のみどりの充実、災害時の一時滞在スペースの不足などの様々なまちの課題が意見として挙げられています。

「愛甲石田駅周辺まちづくり基本構想（以下、「本構想」といいます。）」は、これらの課題を改善し、都市拠点としてふさわしい駅周辺のまちづくりを進めるため、今後のまちづくりの方針とするものです。

### 都市計画マスタープランでの位置付け



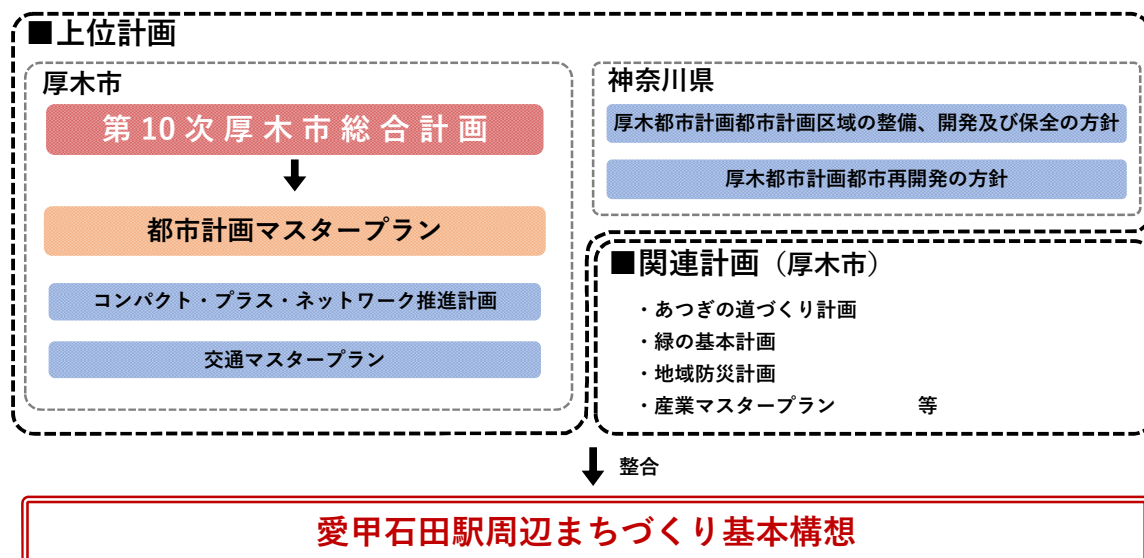
### 【愛甲石田駅周辺】＝都市拠点

- ・ 地域住民の生活を支えるとともに、産業・地域交流拠点に近接する地域特性をいかした働く人の交流・滞留機能を有する都市拠点を形成
- ・ 地域の生活を支える商業・業務等の都市機能の集積と、駅へのアクセス性を高める周辺道路整備や快適で円滑な乗り換えが可能となる交通結節機能の充実を図る

※1長期的な視点で都市の将来のあるべき姿や都市づくりの方向性を示すものであり、最上位計画である厚木市総合計画の都市計画（都市づくり）分野を実現していくための厚木市の計画のこと。

## (2) 位置付け

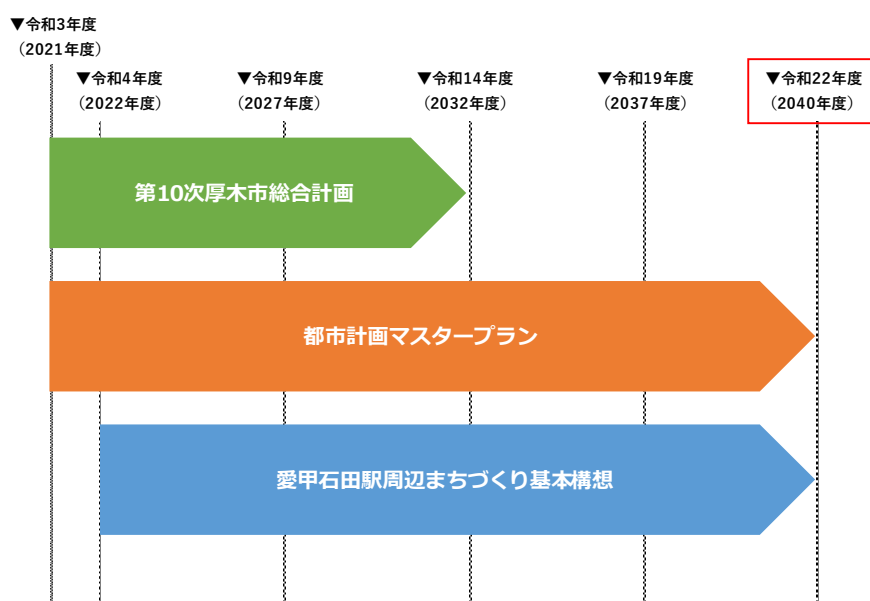
本構想は、「第10次厚木市総合計画<sup>※2</sup>」や、「都市計画マスタープラン」で示す愛甲石田駅周辺のまちづくりの方針に基づき、本市が目指すべき将来像等を示すことを目的とします。



## (3) 計画期間

本構想の計画期間は、上位計画である「都市計画マスタープラン」の取組と整合性を図りながら、愛甲石田駅周辺のまちづくりを進めていくため、「都市計画マスタープラン」と同様の令和22（2040）年度までとします。

なお、社会状況の変化や上位計画の改定等に合わせて適宜見直すものとします。

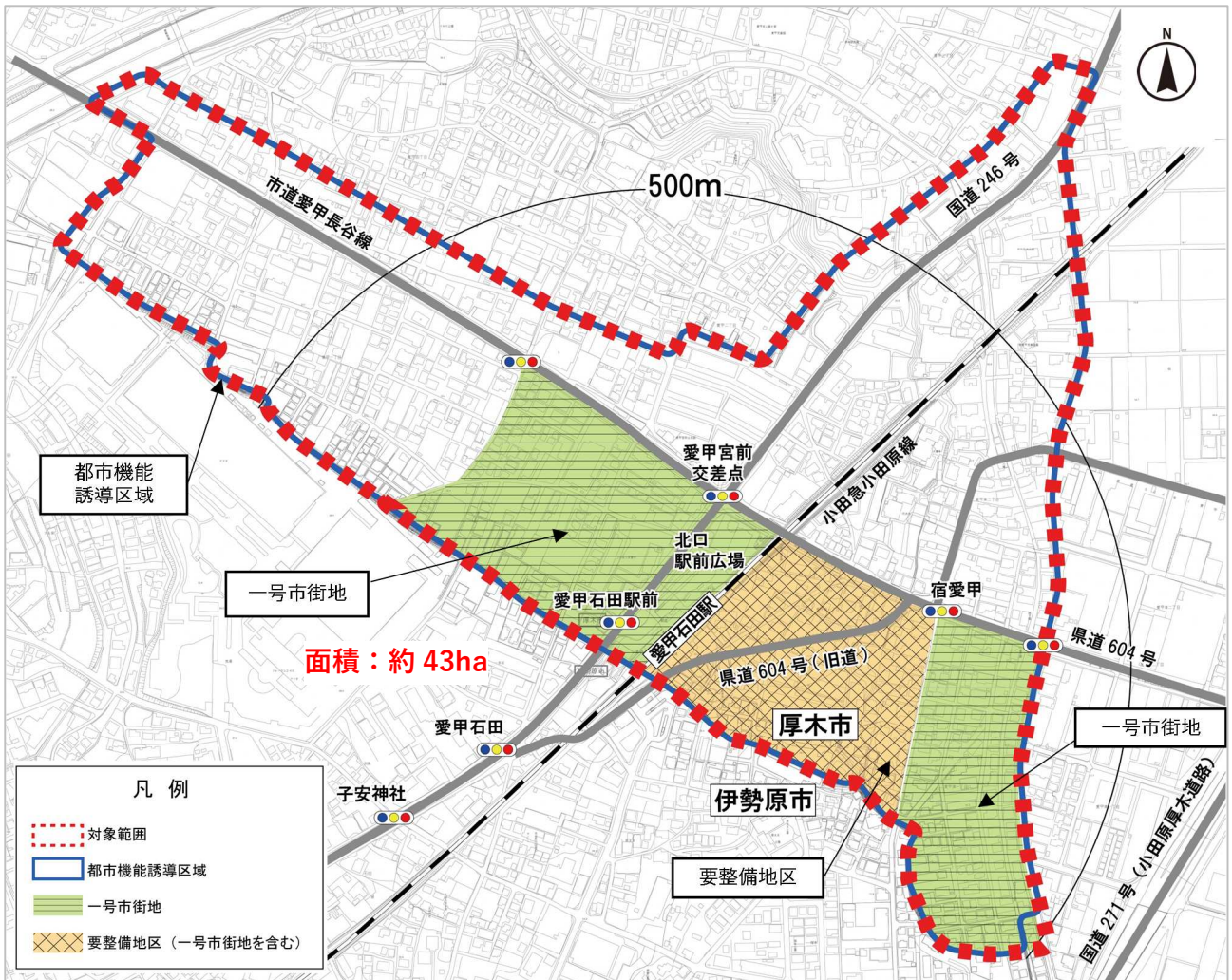


※2将来都市像とその実現に向けたまちづくりの方向性や施策の体系を示すとともに、市民・事業者・行政の役割を明らかにし、それぞれの主体が共に理想とするまちをつくることを目指す厚木市の最上位計画のこと。

## (4) 対象範囲

本構想の対象範囲は、将来のまちづくりを重点的に実施することが望ましい区域として、次の区域を含む面積約43haとします。

- ア 「コンパクト・プラス・ネットワーク\*推進計画<sup>※3</sup>」において商業機能などの都市機能を誘導するとされる都市機能誘導区域\*
- イ 「厚木都市計画都市再開発の方針<sup>※4</sup>」において都市整備の取組が必要とされる一号市街地\*と要整備地区\*に位置付けられる区域



※3 都市計画マスタープランが目指す「コンパクト・プラス・ネットワーク型都市構造の更なる充実」と「交通マスタープラン」の公共交通の方針である「自動車に過度に依存しないスムーズで快適に移動できる安全な交通体系の実現」を具現化するための実施計画で、法定計画である立地適正化計画\*と地域公共交通計画を一体とした厚木市の計画のこと。

※4 都市再開発法に基づき神奈川県が策定する厚木市の都市再開発のマスタープランのこと。

## (5) 策定経緯

本市では、駅周辺のまちづくりについて、これまで次のような調査・検討を行ってきました。

平成29年度

- ・ 愛甲石田駅の駅利用者調査
- ・ 愛甲石田駅北口駅前広場の交通量調査

平成30年度

- ・ 愛甲宮前交差点の交通量調査
- ・ 交通環境に関するアンケート

令和元年度

- ・ 愛甲石田駅周辺交通環境に係る検討

令和2年度

- ・ まちづくり意向調査アンケート
- ・ ワークショップ形式による地元市民組織会議  
⇒市へまちづくりについての意見書が提出された

令和3年度

- ・ 愛甲石田駅周辺まちづくり検討委員会（第1回～第3回）

令和4年度

- ・ 愛甲石田駅周辺まちづくり検討委員会（第4回～第5回）  
⇒市へ提言書が提出された
- ・ パブリックコメント

愛甲石田駅周辺まちづくり基本構想（令和5年1月）